〈記入例④〉 中途入社等により、今まで普通徴収だった人を年度途中から特別徴収へ切替える場合

付 受 印

市民税
県民税

給与所得者に係る 特別徴収への切替依頼書

該当する年度に必ず○をつけてください。

年度	1. 令和6年度	2. 令和7年度	3. 両年度

（宛先） 今治市長

令和 6 年 9 月 5 日提出

給与支払者（特別徴収義務者）		
所在地□	〒794-0026 今治市別宮町○丁目○番地○	
フリガナ	○○ハンバイ カブシキガイシャ	
名称（氏名）	○○販売 株式会社	
法人番号又は個人番号	1 2 3 4 5 6 7 8 9 0 0 0 0 ※個人番号の記載に当たっては、左端を空欄とし右詰めで記載	

特別徴収義務者指定番号	0 0 0 0 0 1 2 3 4 5 新規
（連絡先）担当者 所属	総務課 経理係
氏名	今治 花子
電話番号	0898-32-0000

給与所得者			
フリガナ	イヨ タロウ	生年月日	
氏名	伊予 太郎	T・S・H	6 7 7 年 月 日
個人番号	0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0		
1月1日現在の住所	今治市南鳥生町○丁目○番○号		
異動後（現在）の住所		同上	
受給者番号	75		

普通徴収		
通知書番号	6100000000	
年税額 ①	120,000 円	
納付済額 ②	1 期から 2 期まで	60,000 円
未納付額①－②（特別徴収切替額）	60,000 円	

切替理由

・雇用（令和 6 年 9 月 1 日）

・その他（

該当するものに○をつけ、必須事項をご記入ください。

左の者の、

普通徴収の 3 期分（未納付額 ① － ② ）以後の税額について

当社で 10 月分（翌月10日納入期限分）から

特別徴収切替を希望します。

注意事項

個人市民税・県民税特別徴収税額通知書（納税義務者用）の電子での受取を希望されている場合は、受給者番号の記載が必須です。

（注意事項）

※納期限が過ぎた普通徴収の期別の税額は、特別徴収への切替ができません。

〔普通徴収の納期限〕

・第1期 6月30日 ・第2期 8月31日

・第3期 10月31日 ・第4期 1月31日

【例】･･･年税額120,000円の人が9月1日に入社した場合

年税額
120,000円

1期分（6/30納期限）	2期分（8/31納期限）	3期分（10/31納期限）	4期分（1/31納期限）
30,000円	30,000円	30,000円	30,000円

普通徴収納付済額 60,000円　　未徴収税額 60,000円 ＝ 特別徴収へ切替える総額

10月分	11月分	12月分	1月分	2月分	3月分	4月分	5月分
7,500円	7,500円	7,500円	7,500円	7,500円	7,500円	7,500円	7,500円